

2008年3月11日

各 位

ホソカワミクロン株式会社
大阪府枚方市招提田近1-9
代表取締役社長 細川 益男
(6277) 東証・大証 1部

ホソカワのナノテク育毛剤「ナノインパクト」が
「第33回 発明大賞・考案功労賞」を受賞

この度、弊社の研究開発子会社 株式会社ホソカワ粉体技術研究所（会長：細川益男、社長：向阪保雄）のホソカワ美容科学研究所 所長辻本広行が、「**第33回 発明大賞・考案功労賞**」を受賞し、来る3月18日に表彰式が行われることになりましたのでお知らせいたします。

今回の受賞は、昨年8月の「**第2回ものづくり日本大賞(優秀賞)**」（経済産業省、文部科学省、厚生労働省及び国土交通省の4省庁主催）の受賞および「**第5回日本バイオベンチャー大賞**」での“**グランプリ**”受賞に続くもので、ホソカワグループのナノパーティクル・テクノロジーとそこから生まれた**画期的育毛剤「ナノインパクト」**の優れた育毛効果が広く評価されたものと言えます。

【発明大賞とは】

同賞は、財団法人日本発明振興協会と日刊工業新聞社との共催で、主に新規性、優秀性、実用性の三つの観点から審査され、発明考案・研究を通じて科学技術の振興、産業の発展に寄与した資本金10億円以下の中堅・中小企業または研究者・個人に対して贈られます。

【表彰対象】

今回の表彰対象となった発明製品**育毛剤「ナノインパクト」**は、DDS（ドラッグ・デリバリー・システム：薬物送達システム）開発から生まれた優れた育毛剤で、育毛成分を確実に毛根（毛乳頭細胞）へ届け、且つ長時間にわたって育毛成分を放出することから高い育毛効果が期待できます。

【発明製品の特徴】

この**育毛剤「ナノインパクト」**は、21種類の頭皮に優しい天然由来成分がナノテクを

用いて 200 ナノメートルという微小なパウダー（生体適合性高分子 PLGA）に封入されており、皮脂などで詰まった頭皮環境でも深くゆっくりと浸透します。そして、そのナノパウダーの数は、一回の塗布で約 1 兆 8000 億個にのびります。

（注）育毛剤「ナノインパクト」には、「薬用ナノインパクト」や女性の育毛サイクルに着目した女性用育毛剤「ナノインパクト レディ」もあります。

（注）本製品のお問合せ先 0120-191-890

また、ホソカワ美容科学研究所では、この技術を応用した製品として、美白、アンチエイジングを目的とするホソカワブランド化粧品「ナノクリスフェア シリーズ」を製造販売しており、広く好評を得ています。

（注）本製品のお問合せ先 0120-461-396 （シロイミコン）

今回の受賞対象となった発明技術に用いられている PLGA ナノ粒子（乳酸グリコール酸共重合体）は、安全性に優れるとともに、人体になじみやすく（生体適合性）、優れた吸収性を有し、持続的に内包成分を放出するという特徴（徐放性）があるので、育毛剤や化粧品のほかにも DDS キャリアとして医薬の分野でも様々な応用研究が進められています。

以上、お知らせいたします。